

泉南市樽井駅周辺地区 バリアフリー基本構想 2025年度 改定

概要版

発行日：令和8（2026）年3月
発行元：泉南市 都市整備部 都市政策課

基本構想見直しの背景

<見直しを行う理由>

- 前回計画の目標年となるため
- 平成30年以降のバリアフリー法改正に伴い、追加となった事項や考え方に
対応するため
- 前回計画策定からバリアフリー整備が進んでおり、整備状況に即した施策の
見直しを行うため

【基本理念】

みんなで作る温もりのあるまちづくり

【基本方針】

- ・みんなが歩きやすいみち、語らいの空間としての
みちのネットワークを確立します。
- ・みんなが利用しやすく、サービスに長けた公共交通
機関・生活関連施設を目指します。
- ・みんなの思いやりと、助け合いの気持ちを育みます。

基本構想策定の目標年次

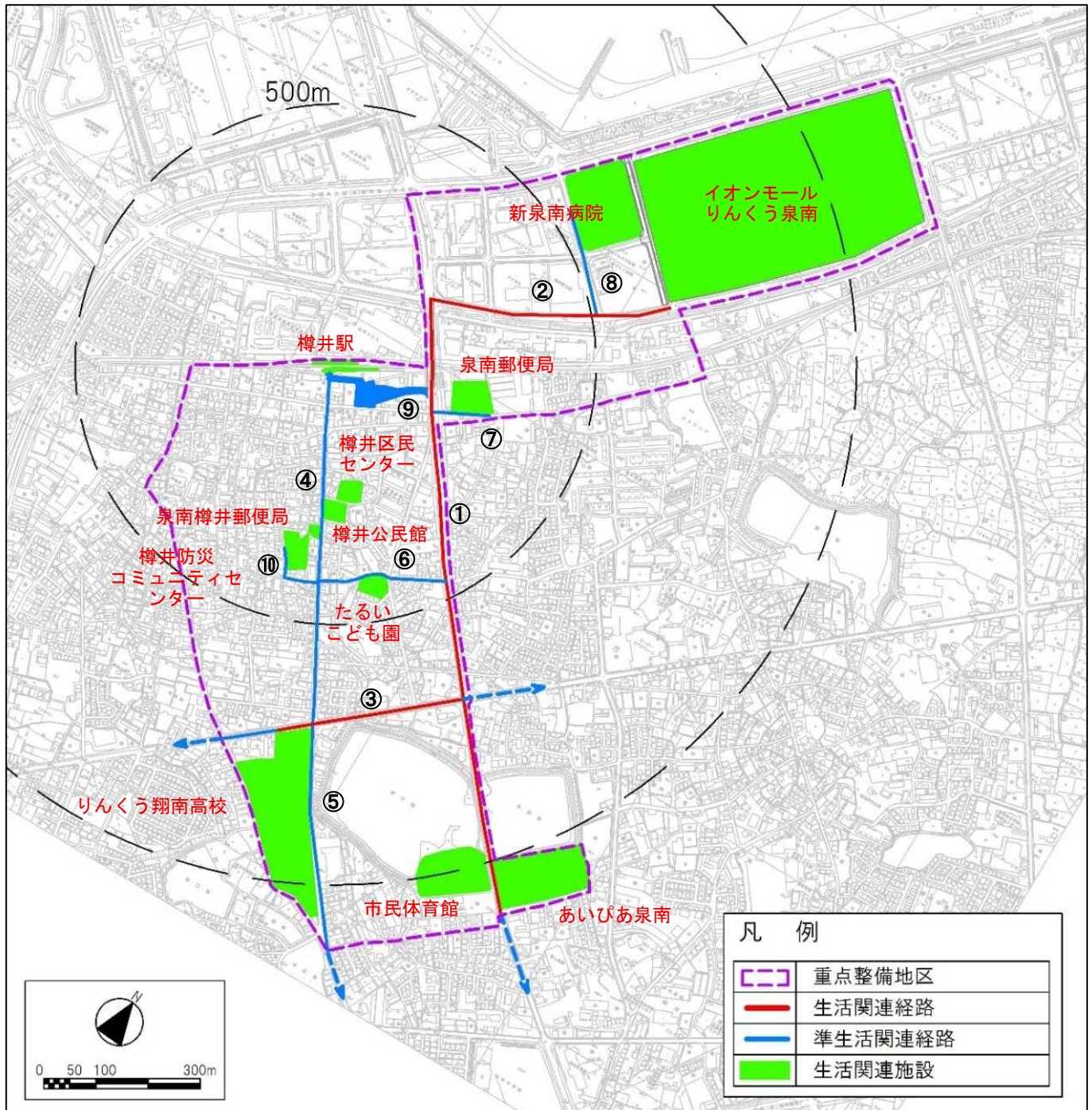
前基本構想の目標年次である令和2年（平成32年）が過ぎていることから、当基本構想策定時の令和8年を基準年とし、10年後の令和17年を目標年次とします。ただし、5年後をめぐりに取り組み状況を確認し、必要に応じて基本構想の見直しを行っていきます。

また、前基本構想の実績を踏まえ、整備内容毎に、短期、中期、長期の目標年次を設定します。

目標年次	短期目標	中期目標	長期目標
令和17年度 (2035年度)	令和8年度 ～令和10年度 (2028年度)	令和8年度 ～令和12年度 (2030年度)	令和8年度 ～令和17年度 (2035年度)

樽井駅周辺重点整備地区

樽井駅周辺重点整備地区は、高齢者や障害者に限らず、市民のみなさんが、交流と社会参加の機会、消費生活の場など日常生活を営むうえで、頻りに移動するエリア（図の紫色の点線で囲まれた区域）として、バリアフリー化を重点的・一体的に進めるために決めました。



生活関連施設

多くの高齢者、障害者等が生活を営む上で、よく利用する旅客施設（駅など）、官公庁施設、福祉施設、病院、文化施設、商業施設などを位置付けるものです。

重点整備地区

生活関連施設が集積している地区のバリアフリー化事業を重点的・一体的に推進する地区として位置付けるものです。

生活関連経路

生活関連施設の中でも、特に利用が多い施設を結ぶ道路であり、道路移動等円滑化基準を満たすべき経路として位置付けるものです。

準生活関連経路

生活関連施設を結ぶ道路のうち、ソフト施策と一体的にできる範囲でのバリアフリー整備を進める経路として位置付けるものです。

整備方針及び整備内容

目標年次

短期 令和8年度～令和10年度(2028年度)

中期 令和8年度～令和12年度(2030年度)

長期 令和8年度～令和17年度(2035年度)

主な関連施設等

1. 南海樽井駅（公共交通特定事業など）

箇所	整備内容	時期
改札口及び券売機	情報提供装置導入	中期
階段及び通路	通行方向の明示	長期
待合室	下りホーム待合室の新設	長期
案内機能の向上	音声・貼り紙等による緊急時の情報提供 緊急時の駅員等による誘導	継続実施

2. バス（公共交通特定事業）

箇所	整備内容	時期
バスの車両	全てノンステップバス型の車両に入替	対応済み

3. 建築物特定事業など

施設	整備内容	時期
あいびあ泉南	視覚障害者誘導用ブロック・情報提供装置等の案内機能を、中期を目標に改善する	対応済み
樽井公民館	男子トイレ小便器への手摺りの設置 トイレ案内音声の設置	対応済み

生活関連経路・準生活関連経路 道路特定事業及び交通安全特定事業など

【生活関連経路】

①-1 市道信達樽井線

(南海本線跨線橋～樽井北交差点)

箇所	整備内容	時期
歩道	歩道の拡幅整備(未整備区間) 視覚障害者誘導用ブロックの増設 側溝蓋の改善	事業中
	駐車禁止や自転車の安全の啓発通行を阻害するものの移設・撤去	継続実施
樽井北交差点	交差点改良 視覚障害者誘導用ブロックの整備	中期

①-2 市道信達樽井線

(樽井北交差点～あいびあ泉南)

箇所	整備内容	時期
歩道	歩道の拡幅整備	長期
	舗装面、段差の改善 歩道の除草	継続実施

② 市道信達樽井線、市道りんくう南周回線

(南海本線跨線橋～イオンモールりんくう泉南)

箇所	整備内容	時期
歩道橋	助合いサイン等の設置	短期

③ 旧国道26号（主要地方道泉佐野岩出線）

(樽井北交差点～大阪府立りんくう翔南高等学校正門前)

箇所	整備内容	時期
歩道	舗装面、段差の改善 側溝蓋等の改善 視覚障害者誘導用ブロックの改修	短期

【準生活関連経路】

③旧国道26号（主要地方道泉佐野岩出線）

(大阪府立りんくう翔南高等学校正門前～重点整備地区界)

④府道樽井停車場樽井線

(樽井駅～樽井交差点)

⑤市道府立高校砂川変電所前線

(樽井交差点～りんくう翔南高校)

⑥市道茅渟神社鳴滝線

(府道樽井停車場樽井線～市道信達樽井線)

⑦府道鳥取吉見泉佐野線

(樽井駅東交差点～泉南郵便局)

⑧市道りんくう南10号線

(市道りんくう南周回線～新泉南病院)

⑨市道樽井駅前線

(駅前広場含む)

⑩市道樽井幼稚園前線

④～⑩について：

歩きやすい空間への改良(円滑で安全な通行)

箇所	整備内容	時期
歩道	舗装面、段差の改善	継続実施
	側溝蓋等の改善	中期
道路	舗装面等の改善・路側線の改修等	短期
	側溝蓋等の改善	中期

心のバリアフリー

バリアフリー化を実現するためには、道路や施設などのハード面の整備だけでなく、市民一人ひとりが、支援を必要とされる方の考えるバリアや、どのような支援が必要であるかを理解するとともに、時には自分の行動がバリアになりえるということを知り、バリアをなくす行動につなげる「心のバリアフリー」を推進することが重要です。

理解を深めるための施策

『一歩踏み出すための相互理解』 障害種別の特性を理解するとともに、相手の人格を尊重し、障害の有無にかかわらず、困っている人に進んで声をかけられるよう、様々な活動を推進します。

- ♥ バリアフリー教育の実施
- ♥ 職員、事業者などへのバリアフリー研修の充実
- ♥ 市民に対する学習機会の提供
- ♥ 高齢者、障害者等と交流する機会の拡大
- ♥ 高齢者、障害者等をサポートするNPO・ボランティアなどへの活動支援

情報提供のための施策

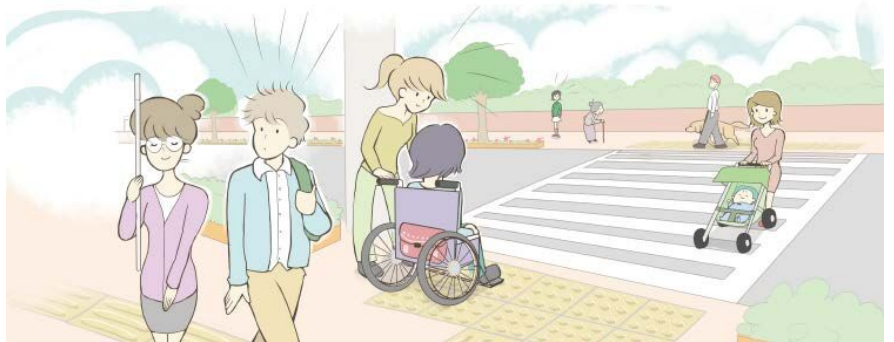
バリアをなくしていくための情報提供を推進します。

- ♥ 市内への案内サイン設置の検討
- ♥ バリアフリーマップ作成の検討

バリアをつくらないための施策

普段のなにげない行動からつくられるバリアをなくすための啓発活動を推進します。

- ♥ 駐車マナーの向上
- ♥ 自動車の運転マナーの向上
- ♥ 自転車・二輪車の駐輪マナーの向上
- ♥ 自転車の運転マナーの向上
- ♥ 歩行者空間の確保



↑白杖を上げたポーズは目の不自由な方が困ったときの合図です。

今後の取り組み

	令和7年度	令和8年度～	令和12年度～	令和17年度～
Plan	基本構想策定	特定事業計画作成 (各事業主体)		
Do	事業実施 (各事業主体)			
Check			中間進捗評価 (協議会)	進捗評価 (協議会)
Action			必要に応じ事業等を見直し	基本構想・特定事業計画の見直し

【お問い合わせ先】


 泉南市 都市整備部 都市政策課
 TEL: 072-483-9973 FAX: 072-485-1972